

東京海上日動火災保険株式会社による

「キミの選択が未来をひらく！」

目指せ人気パン屋さん！～ゲームで学ぶ経営と保険～

8月21日、東京海上日動火災保険株式会社東京新都心支店において、表題の活動が行われました。当日は暑い日となりましたが、小学4年生から中学3年生までの当選者16名が参加し、元気にプログラムへ取り組みました。

参加した子どもたちは受付を済ませた後、4つの班に分かれて着席しました。はじめに教育委員会よりあいさつと諸注意があり、東京海上日動の近藤さんの進行によりプログラムがスタートしました。

子どもたちはまず、班ごとに自己紹介をしました。「名前」「学年」に加え、本日のテーマにちなんで「好きなパン」を紹介し合い、交流を深めました。



続いて、本日の講師である東京海上日動の和田さんによる講義が始まりました。和田さんより、「全員にパン屋の店長さんになっていただきます」と説明がありました。ゲーム開始にあたり、今日の目標として、「①挑戦すること」、「②機会（チャンス）を活かすこと」、「③いざというときを想定し、備えること」の3つが示されました。

パン屋の店主が抱えている課題や地域の状況を説明された後、いよいよゲーム開始です。子どもたちはまず、各班でお店の経営方針を考えました。「お手頃価格で、たくさんのお客様に来店いただくのか」、「プレミアム感や健康志向など、こだわりのパンを『売り』にするのか」、「地域のお客様のニーズに応えていくのか」など、それぞれの班が与えられた条件や地域の特徴を踏まえながら話し合いを進めました。

経営方針を決めた後は、「いいお店」にするための経営戦略カードを選びました。ただし、「選べるカードは5枚まで」、「年間の予算は200万円まで」という条件があります。



「この経営方針はどう？」



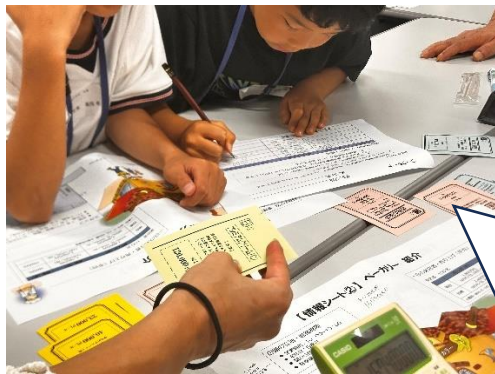
「費用と利益を計算しよう！」

子どもたちは限られた予算の中でどの戦略を選ぶべきか真剣に話し合いました。「利益が上がりそうだからこのカードを入れよう」「もしもに備えて保険をかけておこう！」など、班ごとにさまざまな意見が飛び交いました。また、電卓を使って費用対効果を計算しながら、数字を根拠に提案する姿も見られました。

途中 10 分間の休憩時間には、一息つく子どもたちの姿も見られましたが、多くの班では話し合いが続いていました。「あと何枚カードを選べる?」「このカードだと予算内で済む?」と作戦会議を続ける様子も見られ、子どもたちの高い集中力と意欲がうかがえました。



「200万円を超えないように…」



「この戦略は〇万円かかるよ!」

休憩後は、各班による経営戦略の発表を行いました。班長が代表して、お店の名前や選んだカード、その理由について発表しました。その後、東京海上日動の社員の方から、各班が選んだカードによって売上額がいくらになったのかが発表されました。しかし、ゲームはここで終わりではありません。

和田さんより改めて「いざというときを想定し、備えること」について問いかけがあり、1年後に起こり得るさまざまな出来事が提示されました。どんな出来事が起こってしまうのかは、各班の班長がランダムで選びます。店長の入院や、外国語メニューの評判による来客増加など様々な出来事が発生します。子どもたちは、予想外の出来事による利益や損失に一喜一憂していました。

最終結果の発表後には、「あの保険入っておけばよかった」「思ったよりうまくいった」などの声も聞かれ、それぞれが自分たちの判断を振り返る姿が見られました。

ゲームのまとめでは和田さんより、「作戦の効果とは、売り上げだけではない。いいお店になるために様々な効果が生まれている」とのお話がありました。また、仕事には大変なこともある一方で、働く喜びややりがいがあることについても教えていただきました。



予期せぬ出来事をくじ引き!



「健康に優しい総菜ベーカリー」チームが勝利!

ゲーム終了後はオフィスツアーを行い、実際に働く方々の様子を見学させていただきました。その後の質疑応答では、「保険は何種類くらいあるのですか」「一番入られている保険は?」など、次々と質問が寄せられました。また、「ズバリ、このプログラムの費用と利益は」というユニークな質問も飛び出しました。最後には、「またみんなで一緒にゲームがしたい!」という感想も聞かれ、充実した活動となりました。東京海上日動の皆さまのご協力のもと、無事終了することができました。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

